

母性看護学研究室

Maternity Nursing

母性看護学では、女性のライフサイクルおよびマタニティサイクルにある妊娠・分娩・産褥・新生児の生理・病態と母子およびその家族への援助の理論と方法について学ぶことを目的としています。

講義

母性看護学概論（2年次前期）

母性の概念や対象の特性、母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状、およびライフステージにおける女性の健康と健康問題を通して、母性看護の役割と機能について学びます。

母性看護援助論Ⅰ（2年次後期）

妊娠期、分娩期の生理と異常および心理・社会的特徴とその看護について学びます。

母性看護援助論Ⅱ（3年次前期）

分娩期、産褥期、新生児の生理と異常及び心理・社会的特徴とその看護について学びます。

演習

母性看護学演習（3年次前期）

妊娠期の異常や産褥期の看護について、グループ学習を通して学習を深め、看護実践に必要な知識を養います。またウェルネスの視点から周産期における母子とその家族の全体像を把握し、対象者の看護過程を通して必要な援助ができる基礎能力を養います。

母子の特徴を理解して、母性看護に必要な看護技術を習得します。また、演習体験を通して、看護を受ける対象者の状況や心理を推察します。



実習

母性看護学実習（3年次前期）

周産期における母子とその家族を対象に、ウェルネスの視点からその全体像を把握し、看護過程の展開を通して必要な援助を提供できるための基礎能力を養います。また、母子及びその家族に対して看護専門職者が果たすべき役割について理解するとともに、周産期医療における関連領域専門職との連携について学びます。さらに、生命の尊厳についての認識や自己の看護観を発展させる機会とします。

卒業研究（過去のテーマ）

女子看護大学生における冷え性と身体状況および生活習慣との関連
高校生男女の月経や月経教育に関する意識の相違
健康女性の尿失禁とその要因に関する文献研究
流産・死産を経験した女性への看護に関する文献研究
産後ケアのニーズと希望する褥婦の背景要因
出産後の会陰部痛の経日的変化及び日常生活動作との関係
妊娠期・退院時・産後1か月での母乳育児に対する意識の変化と実際
褥婦が就業を継続する要因



公立大学法人 大分県立看護科学大学

Cita University of Nursing and Health Sciences